

第 3 7 号

# 京都市会時報



—平成 22 年 5 月定例会を中心に—

京 都 市 会 事 務 局

# 目 次

○ 市会の動き	1
○ 本会議・委員会	
1 市会本会議	4
2 代表質問	10
3 市会運営委員会及び理事会	14
4 常任委員会	26
5 普通予算特別委員会	42
○ 栄典・表彰関連	47
○ 異動関連	48
○ 議案・請願関連	
1 議案処理一覧	49
2 付帯決議	52
3 意見書	53
4 請願審査結果	64
5 請願等受理及び処理件数一覧	65
○ 特記事項	66

## 市会の動き

5 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
6	木		まちづくり消防委員会	日本共産党市会議員団議員会
7	金		市会運営委員会 市会改革推進委員会	自民党市議団議員会 公明党市議団議員会
10	月			日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会
11	火			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会
12	水			自民党市議団議員会
13	木		市会運営委員会	自民党市議団議員会 公明党市議団議員会
14	金	本会議		自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
17	月		市会運営委員会理事会 市会運営委員会	
18	火	本会議	市会運営委員会 普通予算特別委員会 普通予算特別委員会第1分科会第2分科会 合同分科会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
19	水	本会議		日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
20	木		普通予算特別委員会第1分科会 普通予算特別委員会第2分科会	日本共産党市会議員団議員会
21	金		経済総務委員会 くらし環境委員会 教育福祉委員会	
24	月		まちづくり消防委員会 交通水道委員会 市会運営委員会理事会	
25	火			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
26	水			自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
27	木		経済総務委員会 くらし環境委員会 教育福祉委員会 まちづくり消防委員会 普通予算特別委員会 市会運営委員会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
28	金	本会議	市会運営委員会理事会	自民党市議団議員会 日本共産党市会議員団議員会 民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会

6 月

日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
2	水		市会改革推進委員会	
3	木			日本共産党市会議員団議員会
7	月		経済総務委員会 市会運営委員会理事会	
8	火		くらし環境委員会	
9	水		教育福祉委員会	
10	木		まちづくり消防委員会	日本共産党市会議員団議員会
11	金		交通水道委員会	
17	木			日本共産党市会議員団議員会
18	金			民主・都みらい議員会 公明党市議団議員会
21	月		経済総務委員会	
22	火		くらし環境委員会	
23	水		教育福祉委員会	

7 月				
日	曜日	本会議	委員会等	議員会等
13	火			自民党市議団議員会 公明党市議団議員会
15	木			日本共産党市会議員団議員会
16	金			民主・都みらい議員会
20	火		経済総務委員会 くらし環境委員会	
21	水		教育福祉委員会	
22	木		まちづくり消防委員会	
23	金		交通水道委員会	日本共産党市会議員団議員会
26	月			民主・都みらい議員会
27	火			自民党市議団議員会
30	金			日本共産党市会議員団議員会 公明党市議団議員会

## ■ 市会本会議

### 第2回市会（定例会）開会

会議の日時	5月14日（金）	開会	午前10時02分	延会	午前10時15分
<p>開会宣告，開議宣告          会議録署名者の指名          諸般の報告</p> <p>日程第1 会期の決定</p> <p>日程第2～21 （議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算 ほか19件）          市長，副市長提案説明</p> <p>延会宣告</p>					

### 第2回市会（定例会）続会

会議の日時	5月18日（火）	開会	午前10時02分	散会	午前10時51分
<p>開議宣告          会議録署名者の指名          諸般の報告</p> <p>日程第1 市会議長の辞職：繁隆夫議長 —除斥—          （挨拶）（謝辞）</p> <p>日程第2 市会議長の選挙：加藤盛司議員 —投票—          （挨拶：加藤盛司議長）</p> <p>日程第3 市会副議長の辞職：安孫子和子副議長 —除斥—          （挨拶）（謝辞）</p> <p>日程第4 市会副議長の選挙：北山ただお議員，柴田章喜議員 —投票—          （挨拶：柴田章喜副議長）</p> <p>日程第5,6 （議第63号 22年度国民健康保健事業特別会計補正予算 ほか1件）          普通予算特別委員会設置（別記1），付託の動議 山本 恵一 議員</p> <p>日程第7～24 （議第65号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ほか17件）</p>					

常任委員会付託（別記2）

日程第25 （議第82号 監査委員の選任：富喜久夫） —除斥—  
表決 起立（自，民，公）

日程第26 （議第83号 監査委員の選任：安井勉） —除斥—  
表決 起立（自，民，公）

散会宣告

## 第2回市会（定例会）続会

会議の日時 5月19日（水） 開会 午前10時01分 散会 午後4時43分

開議宣告

議席の変更

会議録署名者の指名

諸般の報告

一般質問 (1) 市政一般について 内海 貴夫 議員  
(2) 市政一般について 下村 あきら 議員  
(3) 市政一般について 赤阪 仁 議員  
(4) 市政一般について 宮田 えりこ 議員  
(5) 市政一般について 山岸 たかゆき 議員  
(6) 市政一般について 山本 ひろふみ 議員  
(7) 市政一般について 湯浅 光彦 議員  
(8) 市政一般について 津田 早苗 議員

散会宣告

## 第2回市会（定例会）閉会

会議の日時 5月28日（金） 開会 午前10時02分 閉会 午前11時50分

開議宣告

会議録署名者の指名

諸般の報告

日程第1 請願審査結果（くらし環境委員会 1件採択）

日程第2 （議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算 ほか1件）

1 普通予算特別委員長報告（津田大三委員長）

[原案可決]

2 討論

(1) 議第63号

倉林 明子 議員

3 表決

簡易

日程第3

(議第65号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ほか3件)

1 経済総務委員長報告（くらた共子委員長）

議第65号～67号 原案可決  
報第1号 承認  
65号に1個の付帯決議を付す

2 討論

(1) 議第67号及び報第1号

西村 善美 議員

3 表決

(1) 議第67号

起立（自，民，公）

(2) 報第1号

起立（自，民，公）

(3) 残余の議案（2件）

簡易

(4) 付帯決議

簡易

日程第4

(議第68号 文化会館条例の一部改正 ほか1件)

1 暮らし環境委員長報告（鈴木マサホ委員長）

[原案可決]

2 表決

起立（自，民，公）

日程第5

(議第70号 中央保護所条例の全部改正 ほか6件)

1 教育福祉委員長報告（内海貴夫委員長）

[原案可決]

2 討論

(1) 議第70号及び72号

井上けんじ 議員

(2) 議第81号

加藤 あい 議員

3 表決

(1) 議第81号

起立（自※，民，公）

※賛成議員のみ

(2) 議第70号及び72号

起立（自，民，公）

(3) 残余の議案（4件）

簡易

日程第6

(議第75号 市道路線の認定 ほか4件)

1 まちづくり消防委員長報告（湯浅光彦委員長）

[原案可決]

日程第7～10	(諮第6号 人権擁護委員の推薦 ほか3件)		
日程第11	(市会議第18号 B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書)		
日程第12, 13	(市会議第19号 口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書 ほか1件)		
日程第14, 15	(市会議第21号 小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書 ほか1件)		
	表決		起立 (自, 共, 公)
日程第16	(市会議第23号 地域主権改革一括法案に関する意見書)		
	表決		起立 (自, 共)
日程第17	(市会議第24号 マルチメディアデジタル版教科書の普及促進を求める意見書)		
日程第18	(市会議第25号 ばらまき政策を排し, 財政の健全化を求める意見書)		
	1 討論		富 きくお 議員
	2 表決		起立 (自)
日程第19	(市会議第26号 普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書)		
	1 提案説明		樋口 英明 議員
	2 表決		起立 (共)
閉議宣告, 閉会宣告			

(注) 1 表中, 自=自民党市議団, 共=日本共産党市会議員団, 民=民主・都みらい, 公=公明党市議団を表す。

2 議事日程に挙がっていて, 特に表決の記載のないものは, 全会一致で簡易表決されたものである。

普通予算特別委員

井上 与一郎 議員	大西 均 議員	加地 浩 議員
加藤 盛司 議員	繁 隆夫 議員	下村 あきら 議員
田中 明秀 議員	田中 セツ子 議員	田中 英之 議員
津田 大三 議員	寺田 一博 議員	中村 三之助 議員
橋村 芳和 議員	山元 あき 議員	山本 恵一 議員
赤阪 仁 議員	井坂 博文 議員	井上 けんじ 議員
岩橋 ちよみ 議員	加藤 あい 議員	河合 ようこ 議員
くらた 共子 議員	倉林 明子 議員	佐野 春枝 議員
せのお 直樹 議員	とがし 豊 議員	西野 さち子 議員
宮田 えりこ 議員	安孫子 和子 議員	今枝 徳蔵 議員
隠塚 功 議員	小林 あきろう 議員	鈴木 マサホ 議員
中野 洋一 議員	宮本 徹 議員	山岸 たかゆき 議員
山本 ひろふみ 議員	井上 教子 議員	木村 力 議員
谷口 弘昌 議員	津田 早苗 議員	日置 文章 議員
平山 賀一 議員	湯浅 光彦 議員	吉田 孝雄 議員

以上 45 名

## 議案付託表

(平成22年5月18日付託)

付託委員会	議案
経済総務委員会	議第65号 京都市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について 議第66号 京都市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について 議第67号 京都市市税条例の一部を改正する条例の制定について 報第1号 京都市市税条例の一部を改正する条例の制定について
くらし環境委員会	議第68号 京都市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について 議第69号 京都市横大路運動公園条例の一部を改正する条例の制定について
教育福祉委員会	議第70号 京都市中央保護所条例の全部を改正する条例の制定について 議第71号 京都市児童館及び学童保育所条例の一部を改正する条例の制定について 議第72号 京都市知的障害者授産施設条例の一部を改正する条例の制定について 議第73号 京都市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について 議第74号 京都市教職員に係る退職手当の支給制限等の処分の手続に関する条例の制定について 議第77号 損害賠償の額の決定について 議第81号 京都市立看護短期大学条例を廃止する条例の制定について
まちづくり消防委員会	議第75号 市道路線の認定について 議第76号 市道路線の廃止について 議第78号 訴えの提起について 議第79号 訴えの提起について 議第80号 訴えの提起（裁判上の和解を含む。）について

## ■ 代表質問

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
5月19日	1 地域主権の時代における本市の見解と取組 2 地球温暖化対策条例の総括と改正に向けた決意 3 資源物の無断持ち去り行為の禁止 4 琵琶湖疏水の世界遺産申請 5 市営保育所の在り方 6 口腔保健施策 7 ワクチン接種の実効性の向上 8 小学校の跡地活用	内海貴夫議員	門川市長 星川副市長 坪内環境政策局長
〃	1 震災時における帰宅困難者対策 2 消防団0Bによる災害支援体制の充実 3 地下鉄増客に向けた取組 4 水道水の利用促進 5 梅小路公園の再整備に係る観光エリアの創出 6 地域コミュニティの活性化	下村あきら議員	門川市長 星川副市長 由木副市長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
5月19日	1 国民健康保険料額に対する認識 2 国民健康保険料の引下げ 3 国民健康保険証の発行 4 市立看護短期大学の廃止条例案の撤回 5 中小企業支援策 6 少人数学級の推進 7 学校の増設 8 教員の時間外勤務縮減 9 遠距離通学費の補助 10 学校教育における経費負担 11 焼却灰溶融施設の稼働延期についての公表と導入反対 12 伏見区西部のバス路線の充実 13 普天間基地についての見解	赤阪仁議員	門川市長 星川副市長 坪内環境政策局長 中島保健福祉局長 葛西公営企業管理者 高桑教育長
〃	1 京都水族館の設置許可の撤回 2 プール制の見直しの撤回 3 保育における「最低基準」の堅持と拡充 4 子どもの医療費助成の拡充 5 児童館・学童保育所の整備 6 学童指導員の労働条件の改善 7 学童クラブ事業に関する国の検討状況等 8 介護保険制度の充実等 9 京都市美術館の充実 10 山科区における交通改善	宮田えりこ議員	門川市長 星川副市長 由木副市長 谷口子育て支援政策監 中島保健福祉局長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
5月19日	1 京都へのアクセスの向上 2 食育の充実 3 木幡池と山科川の整備	山岸たかゆき議員	門川市長 高桑教育長
〃	1 セーフティネットとしての住宅政策 2 留学生及び就学生への支援策 3 依存症対策 4 労働・社会保障に関する高校教育の充実	山本ひろふみ議員	門川市長 細見副市長 高桑教育長

月 日	質 問 事 項	質 問 者	答 弁 者
5月19日	1 財政健全化に向けた取組 2 美術館の美術品に対する国家補償制度の創設等 3 パートナーシティ提携の今後の方針 4 自転車走行環境の整備 5 ペット葬儀業に対する規制	湯浅光彦議員	門川市長 星川副市長 由木副市長
〃	1 女性特有のがん対策 2 児童虐待の未然防止や早期発見の取組 3 待機児童解消に向けた今後の取組 4 学習障害のある児童等への支援 5 障害者への就労支援策	津田早苗議員	門川市長 星川副市長 谷口子育て支援政策監 高桑教育長

## ■ 市会運営委員会及び理事会

市会運営委員会	
会議の日時	5月7日（金） 開会 午前11時01分 散会 午前11時06分
会議の内容	<p>1 5月定例会の審議日程について</p> <p>(1) 審議日程 別記3のとおり決定する。</p> <p>(2) 14日、18日及び19日の本会議 14日は会期の決定及び議案の説明聴取等、18日は議案の処理、19日は代表質問を行う。いずれも、午前10時に開会することに決定する。</p> <p>(3) 代表質問時間割 別記4のとおり決定する。</p> <p>2 その他について 13日の午前11時に市会運営委員会を開き、14日の本会議の進め方などを協議する。</p>
市会運営委員会	
会議の日時	5月13日（木） 開会 午前11時01分 散会 午前11時04分
会議の内容	<p>1 14日の本会議について</p> <p>(1) 会期の決定 5月14日～28日（15日間）</p> <p>(2) 議案の取扱い 20件を一括上程し、市長、副市長から提案説明を聴いた後、延会することに決定する。</p> <p>2 その他について</p> <p>(1) 市長公室広報担当及び市政記者等の本会議でのテレビ及び写真撮影等を、議長が許可する。</p> <p>(2) 17日の午前11時に市会運営委員会を開き、18日、19日の本会議の進め方などを協議する。</p>
市会運営委員会理事会	
会議の日時	5月17日（月） 開会 午前10時31分 散会 午前10時45分
会議の内容	<p>1 議長からの発言の申出について 議長から議長職を辞職したいとの発言があり、全会派が同意した後、議長からあいさつがあった。</p> <p>2 議長の後任者について 自民：加藤盛司議員を推薦 本会議で選挙する。</p> <p>3 副議長からの発言の申出について 副議長から副議長職を辞職したいとの発言があり、全会派が同意した後、副議</p>

	<p>長からあいさつがあった。</p> <p>4 副議長の後任について  共産：北山ただお議員を推薦  公明：柴田章喜議員を推薦  本会議で選挙する。</p> <p>5 監査委員の推薦について  市長から議長のもとに、内海貴夫委員，日置文章委員の辞任に伴う後任候補者の推薦依頼があったもの  自民，民主，公明：富喜久夫議員，安井勉議員を推薦  共産：西野さち子議員を推薦</p> <p>6 理事者からの発言について  (1) 人事議案2件（監査委員の選任（富喜久夫議員，安井勉議員））  星川副市長から18日の本会議に提出するとの申出があり，後刻開会する市会運営委員会で取りまとめることとする。</p> <p>7 その他について  議会運営に係る各会派への公平な情報提供について，各部局が適切に対応するよう，市会運営委員会委員長から理事者に対し，改めて申入れがあった。</p>
--	--

## 市会運営委員会

会議の日時	5月17日（月） 開会 午前11時01分 散会 午前11時08分
会議の内容	<p>1 18，19日の本会議の順序及び議案の取扱いについて</p> <p>(1) 議長の辞職  全会派：同意  先例に従い，本会議場であいさつする。</p> <p>(2) 議長の選挙  本会議で投票により行う。</p> <p>(3) 副議長の辞職  全会派：同意  先例に従い，本会議場であいさつする。</p> <p>(4) 副議長の選挙  本会議で投票により行う。</p> <p>(5) 議案の取扱い  ア 議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算 ほか1件  別記1の名簿の者を委員とする普通予算特別委員会を設置し，付託することに決定する。  イ 議第65号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ほか17件  所管の常任委員会に付託することに決定する。  ウ 追加議案（監査委員の選任2件）  自民，民主，公明：いずれも賛成  共産：いずれも反対</p>

	<p>提案説明及び委員会付託を省略のうえ、起立表決する。</p> <p>(6) 一般質問 時間割（別記5）のとおりとする。</p> <p>なお、下村あきら議員及び赤阪仁議員から発言を補完するために物品等を使用したい旨の申出書が提出されていることが報告された。</p> <p>2 その他について</p> <p>(1) 18日の本会議終了後に普通予算特別委員会を開会し、正副委員長の互選等を行う。</p> <p>(2) 普通予算特別委員会の終了後、市会運営委員会を開会する。</p>
--	---

## 市会運営委員会

会議の日時	5月18日（火） 開会 午前11時01分 散会 午前11時04分
会議の内容	<p>1 正副議長就任のあいさつについて 加藤盛司議長からあいさつがあった。</p> <p>2 議長からの諮問事項について 市長から議長に依頼があった各種審議委員の推薦について、別記6の備考欄のとおり推薦することに決定する。</p> <p>3 議席の変更について 19日の本会議で、7番繁隆夫議員を65番に、65番加藤盛司議員を7番に変更する。（別記7のとおり）</p>

## 市会運営委員会理事会

会議の日時	5月24日（月） 開会 午後0時01分 散会 午後0時11分
会議の内容	<p>1 今後の審議日程等について</p> <p>(1) 委員会の審査状況 経済総務委員長，くらし環境委員長，教育福祉委員長，まちづくり消防委員長，普通予算特別委員長に出席を求め，付託議案の審査状況を確認した。</p> <p>(2) 今後の審議日程 次のとおり決定する。</p> <p>25, 26日 議員会 27日 討論終了 経済総務委員会，くらし環境委員会（午後1時00分） 教育福祉委員会，まちづくり消防委員会（午後1時30分） 普通予算特別委員会（午後2時00分） 取りまとめ 市会運営委員会（午後4時00分） 28日 本会議</p> <p>2 理事者発言について</p> <p>(1) 追加議案（人権擁護委員の推薦 4件） 各会派で検討し，27日の市会運営委員会で取りまとめることとする。</p>

	<p>(2) 9月定例会の招集 日程案を各会派で検討し、28日の本会議終了後の市会運営委員会でとりまとめることとする。</p> <p>(3) 国内出張 第12回世界歴史都市会議（10月12日から奈良市及び京都市で開催）に出席する代表团（市長が団長）への議員の参加要請があり、各会派で人選することとする。</p>
<b>市会運営委員会</b>	
会議の日時	5月27日（木） 開会 午後8時13分 散会 午後8時25分
会議の内容	<p>1 28日の本会議の順序及び議案の取扱いについて</p> <p>(1) 請願審査結果 ア 暮らし環境委員会（1件採択） 委員会の査定どおり決し、簡易表決する。</p> <p>(2) 付託議案の取扱い ア 普通予算特別委員会（議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算ほか1件） 委員会は、原案可決と査定する。 自民、民主、公明：すべて賛成 共産：すべて賛成。倉林明子議員が議第63号に対する賛成討論を行う。 いずれも簡易表決する。</p> <p>イ 経済総務委員会（議第65号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正 ほか3件） 委員会は、原案可決又は承認と査定する。 自民、民主、公明：すべて賛成 共産：議第67号は反対、報第1号は承認せず、その他の議案は賛成。西村善美議員が議第67号及び報第1号に対する反対討論を行う。 西村善美議員の討論の後、議第67号及び報第1号は起立表決し、その他の議案2件は簡易表決する。 付帯決議は、簡易表決する。</p> <p>ウ 暮らし環境委員会（議第68号 文化会館条例の一部改正 ほか1件） 委員会は、原案可決と査定する。 自民、民主、公明：すべて賛成 共産：すべて反対 いずれも起立表決する。</p> <p>エ 教育福祉委員会（議第70号 中央保護所条例の全部改正 ほか6件） 委員会は、原案可決と査定する。（自民：議第81号のみ態度保留、査定時委員3名が退席） 自民：議第81号は、意見が分かれており、所属議員の判断にゆだねる。その他の議案6件は賛成。</p>

共産：議第70号、72号及び81号は反対、その他の議案は賛成。井上けんじ議員が議第70号及び72号に対する反対討論を行い、加藤あい議員が議第81号に対する反対討論を行う。

民主、公明：すべて賛成

井上けんじ議員、加藤あい議員の討論の後、まず、議第81号について起立表決し、次に、議第70号及び72号について起立表決し、その他の議案は簡易表決する。

オ まちづくり消防委員会（議第75号 市道路線の認定 ほか4件）

委員会は、原案可決と査定する。

全会派：すべて賛成

いずれも簡易表決する。

(3) 追加議案の取扱い

ア 人権擁護委員の推薦 4件

全会派：すべて賛成

いずれも簡易表決する。

(4) 意見書案の取扱い

ア B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書

簡易表決する。

イ 口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書（自，共，公）

ウ 小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書（自，共，公）

民主：いずれも賛成

いずれも簡易表決する。

エ 小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書（自，共，公）

オ 子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書（自，共，公）

民主：いずれも反対

いずれも起立表決する。

カ 地域主権改革一括法案に関する意見書（自，共）

民主，公明：反対

起立表決する。

キ マルチメディアデジター版教科書の普及促進を求める意見書（自，公）

共産，民主：賛成

簡易表決する。

ク ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書（自）

共産，民主，公明：反対

自民：富きくお議員が賛成討論を行う。

富きくお議員の討論の後、起立表決する。

ケ 普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書（共）

自民，民主，公明：反対

共産：樋口英明議員が案の説明を行う。

	樋口英明議員の案の説明の後，起立表決する。 (5) その他 28日の本会議は，午前10時に開会する。
<b>市会運営委員会理事会</b>	
会議の日時	5月28日（金） 開会 午後0時21分 散会 午後0時27分
会議の内容	<p>1 9月定例会の審議日程について 日程表（別記8）のとおり確認し，改めて9月8日の市会運営委員会で決定することとする。</p> <p>2 理事者からの発言について</p> <p>(1) 市長の海外出張及び出張期間中の職務代理者の設置 市長が6月15日及び16日に中華人民共和国上海市（「アジア・ラグジュアリー・トラベル・マーケット（ALTM）」）に出張し，その間，星川副市長が市長の職務を代理するとの報告があった。</p> <p>(2) 海外出張への参加要請 グアダハラ市における姉妹都市提携30周年記念式典（8月25日）及びグアダハラ市及びメキシコシティにおける記念事業に派遣する代表団（市長が団長）への議長の参加要請があり，議長から，特に支障のない限り参加するとの回答があった。</p>
<b>市会運営委員会理事会</b>	
会議の日時	6月7日（月） 開会 午後0時12分 散会 午後0時13分
会議の内容	<p>1 市会運営委員の辞任及び補欠選任について 議長において，津田大三議員，寺田一博議員及び山本恵一議員の辞任を許可し，後任に中村三之助議員，西村義直議員及び下村あきら議員を指名することとする。</p>

(別記3)

## 5 月 定 例 会 日 程 ( 案 )

(22. 5. 7)

	月 日	曜日	本 会 議 等	委 員 会 等	備 考
7	5・7	金	告示 <議案発送>	市会運営委員会	
6	・8	土	――		
5	・9	日	――		
4	・10	月			
3	・11	火			
2	・12	水			
1	・13	木		市会運営委員会	
1	・14	金	10:00 本会議<招集>		
2	・15	土	――		
3	・16	日	――		
4	・17	月		市会運営委員会	
5	・18	火	10:00 本会議		
6	・19	水	10:00 本会議		
7	・20	木		} 委員会	
8	・21	金			
9	・22	土	――		
10	・23	日	――		
11	・24	月			
12	・25	火	(議員会)		
13	・26	水	(議員会)		
14	・27	木		委員会(討論結了)－市会運営委員会	
15	・28	金	10:00 本会議 <会期末>		

## 代表質問時間割 (案)

* 基本時間4分+2.5分×議員数 (答弁は質問時間の6割) (293分)	
10:00 10:04	自 民 : 94分 (質問 59分 答弁 35分)
11:38	
(休憩82分)	
13:00 13:03	共 産 : 83分 (質問 52分 答弁 31分)
14:26	
(休憩20分)	
14:46	民主・都 : 62分 (質問 39分 答弁 23分)
15:48	
16:42	公 明 : 54分 (質問 34分 答弁 20分)

# 一 般 質 問 時 間 割

[5月19日(水)]

10時00分	開	議		
10時04分	}	(内海貴夫議員)	質問時間	30分
			答弁時間	18分
10時52分	}	(下村あきら議員)	質問時間	29分
			答弁時間	17分
11時38分				
(休憩82分)				
13時00分	再	開		
13時03分	}	(赤坂仁議員)	質問時間	30分
			答弁時間	18分
13時51分	}	(宮田えりこ議員)	質問時間	22分
			答弁時間	13分
14時26分				
(休憩20分)				
14時46分	再	開		
15時18分	}	(山岸たかゆき議員)	質問時間	20分
			答弁時間	12分
15時48分	}	(山本ひろふみ議員)	質問時間	19分
			答弁時間	11分
16時15分	}	(湯浅光彦議員)	質問時間	17分
			答弁時間	10分
16時42分	}	(津田早苗議員)	質問時間	17分
			答弁時間	10分

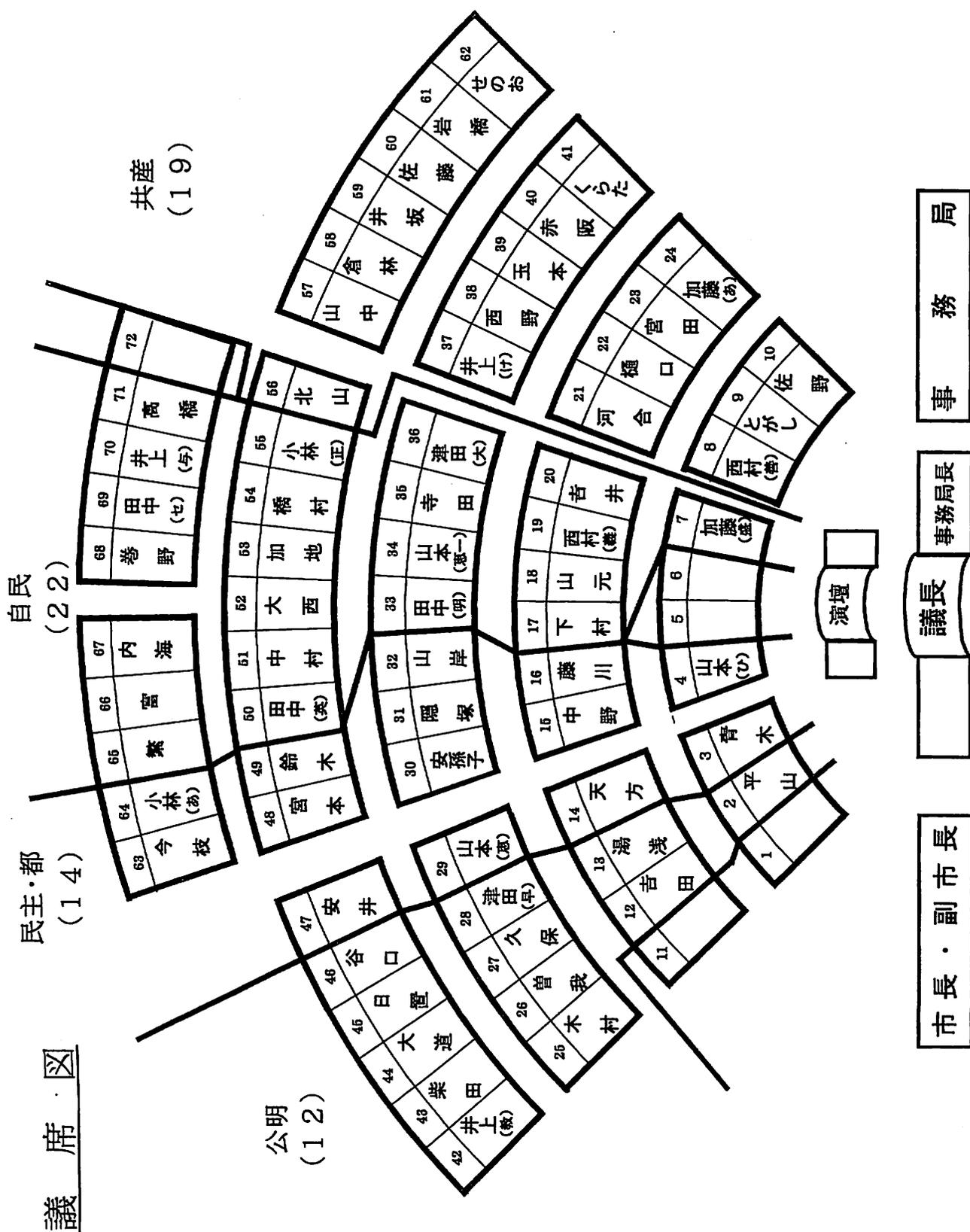
※ 開議，再開の1分前にベルを入れる。

## 各種審議会委員について

(22. 5. 18)

	職 名	人数	所 管 局	備 考
1	京都市青少年活動推進協議会委員	5	文化市民局	議長, 副議長 くらし環境委員会委員長 同 副委員長 2人
2	京都市社会福祉審議会委員	3	保健福祉局	議長 教育福祉委員会委員長 同 副委員長 1人
3	京都市民生委員推薦会委員	2	保健福祉局	副議長 教育福祉委員会副委員長 1人

※常任委員会正副委員長のあて職分については、既に推薦済み。



## 9 月 定 例 会 日 程 ( 案 )

(22.5.28)

月日曜	本会議等	委員会等	備考
7 9・8 水	告示 <議案発送>	市会運営委員会	
6 ・9 木			
5 ・10 金			
4 ・11 土	=====		
3 ・12 日	=====		
2 ・13 月			
1 ・14 火		市会運営委員会	
1 ・15 水	10:00 本会議 <招集>		
2 ・16 木		} 委員会	
3 ・17 金			
4 ・18 土	=====		
5 ・19 日	=====		
6 ・20 月祝	=====		
7 ・21 火	<追加議案発送>		
8 ・22 水	(議員会)		
9 ・23 木祝	=====		
10 ・24 金	(議員会)		
11 ・25 土	=====		
12 ・26 日	=====		
13 ・27 月	(議員会)		
14 ・28 火		委員会(討論終了) - 市会運営委員会	
15 ・29 水	10:00 本会議		
16 ・30 木	10:00 本会議		
17 10・1 金	10:00 本会議		
18 ・2 土	=====		
19 ・3 日	=====		
20 ・4 月		} 委員会	
21 ・5 火			
22 ・6 水			
23 ・7 木			
24 ・8 金			
25 ・9 土	=====		
26 ・10 日	=====		
27 ・11 月祝	=====		
28 ・12 火			
29 ・13 水			
30 ・14 木			
31 ・15 金		自治記念日	
32 ・16 土	=====		
33 ・17 日	=====		
34 ・18 月			
35 ・19 火			
36 ・20 水			
37 ・21 木			
38 ・22 金			
39 ・23 土	=====		
40 ・24 日	=====		
41 ・25 月	(議員会)		
42 ・26 火	(議員会)		
43 ・27 水		委員会(討論終了) - 市会運営委員会	
44 ・28 木	10:00 本会議 <会期末>		

## ■ 常任委員会

経済総務委員会	
会議の日時	5月21日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後4時47分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 4件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議第65号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正</li> <li>・ 議第66号 職員退職手当支給条例の一部改正</li> <li>・ 議第67号 市税条例の一部改正</li> <li>・ 報第1号 市税条例の一部改正</li> </ul> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市庁舎整備に関する提言について</li> <li>・ 京都市基本計画第1次案について</li> <li>・ 山ノ内浄水場跡地活用方針検討委員会の設置について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 東山区の小中学校跡地活用の検討状況について</li> <li>・ 口蹄疫について（市内の対象農家数及び頭数，対応状況，府との連携，対応状況の周知，卸売価格等への影響，昨年度の取扱頭数，子牛市場への影響，対応への決意）</li> <li>・ 観光副読本について（作成時期，配布対象，手引の有無）</li> </ul>
経済総務委員会	
会議の日時	5月27日（木） 開会 午後4時52分 散会 午後4時55分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 4件（討論終了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民，民主：すべて賛成</p> <p>共産：議第67号は反対，議第65号，66号は賛成，報第1号は承認しない。</p> <p>公明：すべて賛成。議第65号に1個の付帯決議を付す。</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>ア 表決の結果，議第67号及び報第1号は挙手多数，議第65号，66号は全会一致でいずれも可決又は承認することに決定する。</p> <p>イ 付帯決議の取りまとめは，正副委員長と各会派の代表に一任し，調整の結果，議第65号に1個の付帯決議を付すことに決定する。</p>
経済総務委員会	
会議の日時	6月7日（月） 開会 午前10時02分 散会 午前11時55分
会議の内容	<p>1 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 財政改革有識者会議の議論について（公共事業と市債発行のバランス，公共事業の見直し，市民一人当たりの人件費，人件費の特徴，人件費と物件費の比率における福岡市との比較，人件費等の抑制と適切な人員配置，業務委託の選</li> </ul>

	<p>別)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の税収と国の税収との連動性の有無について</li> <li>・財政改革有識者会議からの提言の位置付けについて</li> <li>・行財政改革・創造プランに代わる新たなプランの策定について</li> <li>・人員削減目標の達成状況について</li> <li>・指定管理者制度における民間活力の積極的な活用について</li> <li>・山ノ内浄水場跡地活用について（検討状況，新たに設置する施設の集客目標値，全市的な議論の必要性，各種計画への反映状況）</li> <li>・ポスター等の市広報板への掲載の仕組等について</li> <li>・耕作放棄地対策及びその成果について</li> <li>・農業の担い手の確保・育成について</li> <li>・新たな農業従事者への資金援助について</li> <li>・農林行政基本方針について（パブリックコメントの配布対象等，誘導数値目標の評価時期，農林行政基本方針検討委員会の解散時期）</li> </ul> <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第4回財政改革有識者会議資料「審議会等一覧」に係る委員総数，開催回数及び報酬等支払総額について</li> <li>・「京都市農林行政基本方針」（中間案）に対するパブリックコメントについて</li> </ul>
--	--

## 経済総務委員会

会議の日時	6月21日（月）                      開会    午前10時03分                      散会    午後2時00分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都市立芸術大学整備・改革基本計画」の策定について</li> <li>・「岡崎地域活性化ビジョン検討委員会」の設置について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中小企業憲章について（制定経過及び特徴，前文に対する認識，閣議決定としての位置付け，産業振興ビジョンへの反映）</li> <li>・中小企業の振興に係る条例制定の必要性について</li> <li>・北山丸太の新商品の開発及び普及活動について</li> <li>・「みやこ杣木（京都市地域産材）」供給補助事業の予算及び補助件数について</li> <li>・林業振興に向けた支援について</li> <li>・北山杉の里総合センターへの支援について</li> <li>・新規営農支援における空き家の提供について（現況，建築規制）</li> <li>・商店街の街灯の電力料金支援状況及び強化の必要性について</li> <li>・地域特産物需要拡大センターについて（入館者数及び売上げ状況，売上げ増の要因，販売拡大に向けた工夫，登録生産者数，農産物の商品開発，地産地消による販売拡大）</li> </ul>

## 経済総務委員会

会議の日時	7月20日（火）                      開会    午前10時03分                      散会    午後3時18分
-------	---

会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の懲戒処分について</li> <li>・ 京都市産業技術研究所繊維技術センター跡地の同志社大学への譲渡等について</li> <li>・ 「新・京都産業政策プロジェクトに係る京都市中小企業調査報告書」について</li> <li>・ 京都市観光調査結果（平成21年）について</li> <li>・ 「京都市農林行政基本方針」の策定について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ふるさと納税寄付金に係る京都国際マンガミュージアムとのタイアップキャンペーンについて（目的、目標件数及び目標額の設定）</li> <li>・ 業務用乗車券の紛失・長期保持に係る報道について（経緯、紛失枚数等、対策、使用簿への記載内容）</li> <li>・ 市立芸術大学の法人化を考えるシンポジウムについて</li> <li>・ 市立芸術大学の法人化に向けた議論について</li> <li>・ 市立芸術大学における教育環境の改善の必要性について</li> <li>・ 岡崎地域活性化に向けた検討について（第1回岡崎地域活性化ビジョン検討委員会における意見内容、作業部会の構成、施設利用者等への意見聴取方法、文化・芸術等の拠点となるための仕組づくり）</li> <li>・ 集中豪雨による農林業の被害について（被害状況、被害額、災害支援）</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回岡崎地域活性化ビジョン検討委員会における意見について</li> </ul>
-------	--

くらし環境委員会	
会議の日時	5月21日（金）      開会 午前10時04分      散会 午後4時55分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 2件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議第68号 文化会館条例の一部改正</li> <li>・ 議第69号 横大路運動公園条例の一部改正</li> </ul> <p>2 請願審査</p> <p>(1) 採択 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 請願第283号 岩倉出張所の存続</li> </ul> <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「木の文化を大切にすまち・京都」市民会議検討報告書について</li> <li>・ 2008（平成20）年の温室効果ガス排出量（速報値）について</li> <li>・ 京都市地球温暖化対策条例の改正等に向けた「中間取りまとめ」に関する市民、事業者との意見交換について</li> <li>・ 焼却灰溶融施設整備工事の履行遅延について</li> <li>・ 京都市コミュニティセンターの転用計画素案（第二次分）に関する市民意見の募集結果について</li> </ul> <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 岡田山の土について（運搬状況、安全対策）</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸金業法の改正について（改正内容，市民への周知方法）</li> <li>・多重債務問題対策専門委員会について</li> </ul> <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化会館の使用料収入と指定管理委託料</li> </ul>
<b>くらし環境委員会</b>	
会議の日時	5月27日（木） 開会 午後4時56分 散会 午後5時00分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 2件（討論終了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>自民，民主，公明：すべて賛成</p> <p>共産：すべて反対</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果，挙手多数により可決することに決定する。</p>
<b>くらし環境委員会</b>	
会議の日時	6月8日（火） 開会 午前10時04分 散会 午後0時02分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上京区総合庁舎整備事業基本計画の策定について</li> <li>・業者収集マンションの分別対策について</li> <li>・焼却灰溶融施設整備工事について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の広報板について（設置箇所数，修繕管理）</li> <li>・動物園の料金体系変更に伴う影響について</li> <li>・野生鳥獣の救護に係る対応窓口の整理について</li> <li>・各区長への文化市民局の働き掛けについて</li> </ul>
<b>くらし環境委員会</b>	
会議の日時	6月22日（火） 開会 午後1時03分 散会 午後4時51分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち美化事務所職員の逮捕について</li> <li>・焼却灰溶融施設整備工事について</li> </ul> <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年6月に逮捕されたまち美化事務所職員の勤務状況等について</li> </ul> <p>3 特記事項</p> <p>報告聴取の後，焼却灰溶融施設の実地視察を行った。</p>
<b>くらし環境委員会</b>	
会議の日時	7月20日（火） 開会 午前10時04分 散会 午後4時43分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まち美化事務所職員の懲戒処分及び再逮捕について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市地球温暖化対策条例改正骨子（案）について</li> <li>・京都市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正に関するパブリックコメントの実施について</li> <li>・焼却灰溶融施設整備工事について</li> <li>・京都市におけるダイオキシン類調査結果（平成21年度）について</li> <li>・京都市コミュニティセンター転用計画（第二次分）（案）及び「いきいき市民活動センター（仮称）」の概要（案）について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡田山崩落に関する経過について</li> <li>・「日本女性会議2010きょうと」について（応募状況，PR方法，京都らしい取組，学生の活動状況）</li> <li>・市立浴場の指定管理者の選定について（第1回選定委員会の概要，募集期間，応募状況，経費削減見込み）</li> <li>・市交響楽団の定期演奏会について（月2回の定期公演化に向けた検討状況，四国での演奏の検討状況）</li> <li>・伝統行事に関わる事業への文化市民局の関与について</li> <li>・子ども・若者育成支援推進法に基づく取組状況について</li> <li>・子ども・若者育成支援推進法に基づく地域協議会の設置・運営について</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岡田山崩落に関する経過について</li> </ul>
--	--

教育福祉委員会	
会議の日時	5月21日（金） 開会 午前10時02分 散会 午後8時15分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 7件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第70号 中央保護所条例の全部改正</li> <li>・議第71号 児童館及び学童保育所条例の一部改正</li> <li>・議第72号 知的障害者授産施設条例の一部改正</li> <li>・議第73号 国民健康保険条例の一部改正</li> <li>・議第74号 教職員に係る退職手当の支給制限等の処分の手続に関する条例の制定</li> <li>・議第77号 損害賠償の額の決定</li> <li>・議第81号 市立看護短期大学条例の廃止</li> </ul> <p>2 請願審査</p> <p>(1) 審議未了 1件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請願第279号 保育所体制の維持，充実</li> </ul> <p>(2) 継続審査 1件</p> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子宮頸がんの予防ワクチンについて（ワクチンの概要，定期予防接種に向けた取組）</li> </ul>

- ・更生保護施設の入所者に対する生活保護の適用について
- ・母子福祉センターの名称変更について
- ・国民健康保険について（資格証明書の交付数の増加に対する見解，短期被保険者証の発行）
- ・学童保育の分室について（分室に対する見解，学童クラブ機能の必要性，職員の正職化の必要性）
- ・「子どもを共に育む京都市民憲章推進条例制定検討委員会」に係る市民委員募集要件の限定化について
- ・授業日数の見直しについて
- ・学校が生徒に示す態度について
- ・運動選手の教員への採用について（概要，採用の継続性，採用する競技の種目）
- ・教員採用試験の合否判定基準について
- ・教師塾塾生の教員採用試験の受験状況（受験者数・合格者数，合格者比率の推移）
- ・道徳教育の充実について
- ・液晶テレビ及びブルーレイレコーダーの紛失状況について
- ・洛央中学校の教職員の分限免職処分に係る判決について（事実経過・判決確定・その後の状況，本人への謝罪状況）
- ・新規採用教職員への組織的支援について
- ・本市における学級崩壊等を起因とする中堅教職員の休職・退職状況について
- ・中堅教職員へのスキルアップ研修・デジタル対応研修について
- ・給食調理員の定着率の向上について
- ・研修を受講した給食調理員からのニーズの把握について
- ・本市における教職員による小型記憶媒体の紛失状況について
- ・学校外におけるパソコン作業システムの実現可能性について

#### 4 要求資料

- ・教授会（平成21年3月23日）の議事録
- ・教授会（平成22年5月20日）の概要
- ・関係者への主な対応経過
- ・関係私立大学との協議経過（第1回連携協力協議から議案発送まで）
- ・京都市看護師修学資金融資制度に対応する京都橘大学の奨学金制度の概要
- ・第1回看護職員養成・確保に関する連携協力協議の会議録
- ・京都市国民健康保険におけるモデル世帯の非自発的失業者軽減及び条例減免適用後の保険料額試算
- ・京都市国民健康保険における一部負担金減免件数の推移
- ・生活保護施設（救護施設，更生施設）及び養護老人ホームの運営費と人員配置基準
- ・児童館・学童保育所の遠距離通所者の状況
- ・学童クラブ事業登録児童数（平成22年4月1日現在）及び昼間留守家庭児童数

	<p>(平成21年度, 平成22年度)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の勤務時間調査 平成21年度試行結果について</li> <li>・学校敷地内の未申請建物等により建築確認に支障が生じる学校について</li> </ul>
<b>教育福祉委員会</b>	
会議の日時	5月27日(木) 開会 午後5時11分 散会 午後5時17分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 7件(討論終了)</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p>民主, 公明: すべて賛成</p> <p>自民: 議第81号は態度保留, その他の議案は賛成</p> <p>共産: 議第70号, 72号及び81号は反対, その他の議案は賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果, 議第70号, 72号及び81号は挙手多数, その他の議案4件は全会一致ですべて可決することに決定する。(自民: 議第81号表決時に退席)</p>
<b>教育福祉委員会</b>	
会議の日時	6月9日(水) 開会 午前10時01分 散会 午後5時13分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>継続審査 1件</p> <p>2 陳情審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・陳情第149号 子ども手当の廃止の要請</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちの放課後の安心安全な空間の確保について</li> <li>・南太秦小学校敷地内の児童館分室における建築確認申請手続の不備について</li> <li>・新プール制の今後の進め方について</li> <li>・新プール制におけるポイントについて(判定基準の明確化, 判定者, ポイント水準の維持に伴う資金不足への懸念)</li> <li>・子ども医療について(国への要望, 年齢枠の拡大に係る府との協議状況)</li> <li>・京都市高校進学・修学支援金支給事業について(支給状況, 府制度との関連, 支度金の不支給の原因, 制度の周知徹底)</li> <li>・市立病院の医療過誤の対応について</li> <li>・「放課後ほっと広場」の今後の運営方針について</li> <li>・夏休み期間等における放課後まなび教室の実施について</li> <li>・在宅高齢者対策について</li> <li>・単身高齢者死亡時における葬儀への支援について</li> <li>・深草墓園について(対応件数の推移, 維持管理に伴う予算の推移)</li> <li>・市営墓地における駐車場の整備について</li> <li>・中央斎場における案内標識の設置について</li> <li>・民間児童福祉施設改善委員会への剰余金返還請求について(経過等, 剰余金の発生要因, 返還に伴う財源確保の問題)</li> </ul>

- ・待機児童について（認識，入所できなかった児童の実態把握状況，新プール制に係る雑誌記事）
- ・新プール制導入に伴う補助金削減に係る各保育園からの相談状況について
- ・国民健康保険料に係る滞納処分の違法性の検証について
- ・国民健康保険について（資産調査に係る同意書の徴収，手続を理由とした申請の却下，一部負担金減免制度に関する国の発令を受けての対応）
- ・アナフィラキシー児について（保育所での受入れ，対応の充実）
- ・新プール制について（新制度に対する多数の反対者の発生要因，制度1年目に想定される事態）
- ・保育所における定員外入所児童数の増加について
- ・新たな保育所の設置の必要性について
- ・新プール制導入に伴う民間保育園間における連帯感の希薄化について
- ・施設整備交付金について
- ・市営保育所の在り方に係る新聞報道について
- ・南保育所の耐震改修の進捗状況について
- ・中央保護所及び簡易旅館における対応について
- ・アレルギー児に対する学校給食について（アレルギー対応における改善点，アレルギー品目ごとの実態調査，教員間でのアレルギーに対する共通認識）
- ・小中一貫校における制服の導入について
- ・統合閉鎖校の耐震改修について
- ・市立学校用デジタルテレビの導入に係る入札不調について
- ・就学援助制度に係るお知らせの表記方法・配布回数及び支給時期の見直しについて
- ・ジュニア京都検定に係る住民訴訟について
- ・南区東九条地域小中一貫校の統廃合に伴う教育環境の変化について
- ・パンフレット「学校における人権教育をすすめるにあたって」について

#### 4 要求資料

- ・平成16年度から平成22年度までの保育所待機児童数の推移
- ・新プール制の記事が掲載された雑誌記事の抜粋
- ・「生活に困窮する国民健康保険の被保険者に対する対応について」（平成21年7月1日厚生労働省医政局指導課長他連名通知）
- ・アレルギーによる小学校給食の欠食児童数について
- ・アレルギーに係る市立学校の校内研修資料について
- ・「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」（（財）日本学校保健会発行）における対応レベルについて
- ・市立学校用デジタルテレビ入札不調後の随意契約への変更の概要について
- ・WTO案件で入札不調により随意契約に変更した事案について

### 教育福祉委員会

会議の日時 6月23日（水） 開会 午前10時02分 散会 午後11時29分

会議の内容	<p>1 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市立学校用デジタルテレビ入札不調後の随意契約への変更について（経緯，納入されたテレビの実態確認）</li> <li>・デジタルテレビの使用方法に係る教員への指導について</li> <li>・神川中学校等の通学路の安全対策について</li> <li>・地下鉄駅等への図書返却ポストの今後の設置について</li> <li>・CD・DVD専用返却ポストの設置について</li> <li>・中学校における夏季休業期間中の図書室等の開放状況について</li> <li>・花背山の家における長期宿泊自然体験活動について（事故等の発生状況，医療体制，障害児への対応，中学校における宿泊期間の短縮化）</li> <li>・放課後まなび教室について（実施状況，課題，長期休業期間中の実施，実施日数，少人数学級の進展に伴う影響，放課後まなび教室及び児童館実施事業の両方に参加する児童に関する情報共有，放課後ほっと広場との連携・融合）</li> <li>・交通安全教育について（小中学校における交通安全教育の実施状況，中学校における交通安全教育の必要性）</li> <li>・1学級当たりの生徒数の引下げについて</li> <li>・桂川転落児童の実態把握状況について</li> </ul> <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校における夏季休業期間中の図書室等の開放状況について</li> <li>・小・中学校における交通安全教室の実施校数について</li> </ul>
-------	---

## 教育福祉委員会

会議の日時	7月21日（水）      開会 午前10時02分      散会 午後6時19分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p style="padding-left: 20px;">継続審査 1件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「国の制度改正による介護保険適用療養病床の廃止を踏まえた京都市立京北病院の機能のあり方について」の京都市医療施設審議会からの答申について</li> <li>・地方行政独立法人京都市立病院機構中期目標（案）に係る市民意見の募集について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配食サービスの変更内容について</li> <li>・国民健康保険について（広域化の概要，国庫支出金の減少，広域化に伴う市民負担増の可能性，滞納者への対応）</li> <li>・放課後ほっと広場について（放課後まなび教室と児童館事業の更なる連携・融合，空き教室の確保）</li> <li>・障害者就労支援について（就職者及び離職者の割合の把握，取組の推進状況，行政のコーディネート機能，障害者職域開発推進事業，発達障害者への就労支援）</li> <li>・犬・猫の殺処分について（減少に向けた取組状況，課題）</li> </ul>

- ・まちねこ活動支援事業について（届出件数等，事業の周知徹底）
- ・ペット飼育主責任の明確化について
- ・豪雨による嵐山東児童館の被害について（被害状況等，同様の構造の児童館の有無，被害状況等の調査，学童クラブの環境整備）
- ・高校進学・修学支援金支給事業について（支給対象範囲の拡大，申請期間の拡充，事業の周知徹底）
- ・保育料の徴収について（徴収対策，差押え時の対応，差押え件数の推移に対する認識）
- ・第2児童福祉センターにおける療育部門の設置について
- ・第2児童福祉センターの療育部門及び青葉寮の民間委託について
- ・産前産後ヘルパー派遣事業における多胎出産の場合の取扱いについて
- ・多胎育児者に対する支援について
- ・国民健康保険料の減免申請に係る混雑時の窓口対応について（現状，改善策）
- ・新プール制におけるポイント制について（検討状況，保育関係者からの意見聴取状況）
- ・待機児童問題について（年度途中入所が厳しいことに対する認識及び要因，市営保育所の役割）
- ・学童クラブにおける障害児の受入れについて（現状，改善の必要性）
- ・国民健康保険料滞納者への限度額適用認定証の交付について
- ・市役所における障害者の職場実習について（概要，選考方法，臨時的任用職員への雇用，ジョブコーチの配置）
- ・職場実習対象者の範囲の拡大について
- ・高齢者就労支援の進捗状況について
- ・缶・びん・ペットボトル及び大型ごみの持ち去り行為の禁止について（環境政策局との連携，保健福祉局としての見解）
- ・車保有時における生活保護認定について（認定の可能性，車が収入確保の手段である場合の認定基準）
- ・第2児童福祉センターの在り方等に関する意見交換会の実施について
- ・奨学金制度について（相談状況，大学生を対象とした奨学金制度の創設）
- ・教師塾について（卒塾生の採用割合，卒塾生の優先採用の有無）
- ・スポーツ選手の教員への採用について（教員免許の必要性，給与表の適用）
- ・教員の超過勤務について（調査結果，超過勤務縮減に向けた取組）
- ・教員の休憩の取得状況について
- ・学校の休養室（休養スペース）について（市内学校における設置状況，塔南高等学校における設置状況）
- ・学校給食における食物アレルギーについて（食物アレルギーに関する研修，ショック症状発生時における対応方法の教員間での共通認識の必要性，アレルギー対応を実施している学校の割合）
- ・私立高校の授業料無償化及び軽減について（認識，地方公共団体の補助，府等への働き掛け）

	<p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療施設審議会の答申を踏まえた京北病院の療養病床転換等に関する住民説明会議事録（平成22年7月12日）</li> <li>・ 学童クラブ事業の待機児童対策に係る取組</li> <li>・ 配食サービス制度改正の概要及び利用対象者の要件</li> <li>・ 国民健康保険料の滞納世帯への対応</li> <li>・ 高校生奨学金・入学支度金の申請・支給状況</li> <li>・ 新プール制のポイント配分に関する保育園連盟定例会資料</li> <li>・ 年度途中入所児に占める受入先が市営保育所である割合（過去5年間）</li> <li>・ 所得階層別の保育料差押え状況</li> <li>・ 高校から大学及び専門学校へ進学する際の主な奨学金制度について</li> <li>・ 京都府における特別免許状制度について</li> <li>・ 教職員の勤務時間調査における月80時間以上の時間外勤務者数について</li> <li>・ 食物アレルギー等に関する研修資料について</li> <li>・ 私立高校生に対する修学支援制度（京都府「私立高等学校あんしん修学支援制度」）について</li> </ul>
--	--

まちづくり消防委員会	
会議の日時	5月6日（木）      開会    午前10時05分      散会    午後4時20分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p style="padding-left: 20px;">継続審査    3件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 元都市計画局職員の起訴について</li> <li>・ 「ゼスト御池経営改革プラン」の策定について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 都市再生機構（UR）の事業再編及び縮減計画による本市への影響について</li> <li>・ 大岩街道周辺地域の良好な環境づくりに向けたまちづくり方針における地区計画制度について</li> <li>・ 焼却灰溶融施設の整備工事について（管理責任，耐火レンガの損傷及び排水処理施設等の不具合の状況，排水中及び空気中のダイオキシンの測定状況，工事業者との協議状況，作業環境についての対策，現場作業員の健康被害調査の実施）</li> <li>・ 鉄道駅のバリアフリー対策について（取組状況及び今後の計画，国・事業者への働き掛け及び市独自の取組の必要性）</li> <li>・ ライターによる火災事故について（市内での発生状況，安全対策，安全規制の必要性，消費生活センターとの連携）</li> <li>・ 登山道における事故の再発防止対策について</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市の所有する土地の上に建設されている都市再生機構の住宅について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰溶融施設における試運転中の不具合について</li> <li>・(仮称)京都水族館計画に係るCO2削減量について</li> <li>・水族館開園後の駐車場収容台数の根拠について</li> <li>・消防団の山林への出動実績等について</li> </ul>
<b>まちづくり消防委員会</b>	
会議の日時	5月24日(月) 開会 午前10時2分 散会 午後2時43分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 5件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第75号 市道路線の認定について</li> <li>・議第76号 市道路線の廃止について</li> <li>・議第78号 訴えの提起について</li> <li>・議第79号 訴えの提起について</li> <li>・議第80号 訴えの提起(裁判上の和解を含む。)について</li> </ul> <p>2 請願審査 継続審査 2件</p> <p>3 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都駅南口駅前広場の整備に関するパブリックコメントの結果について</li> <li>・御池通における四季の花ストリート事業「スポンサー花壇」の拡充について</li> <li>・都市計画道路葛野西通の供用開始について</li> <li>・(主)西陣杉坂線(釈迦谷工区)道路改良工事現場内火災の発生について</li> </ul> <p>4 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰溶融施設の整備工事について(作業員の作業環境に係る指導, ダイオキシン発生原因の解明状況, 発注時における業者の評価)</li> <li>・職員の不祥事の原因解明及び再発防止について</li> <li>・踏切の安全対策について(取組状況, 鉄道事業者との協議, 市民からの要望及び要望への対応状況)</li> <li>・包括外部監査による市有地の売却に関する指摘事項に対する見解について</li> </ul> <p>5 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・焼却灰溶融施設の作業環境ダイオキシン類測定結果について</li> <li>・踏切の安全対策に係る資料について</li> <li>・公園施設(水族館施設)設置による避難地の安全性(輻射熱の影響)検討について</li> <li>・梅小路公園における防災緑地緊急整備事業に係る国庫補助の在り方について</li> <li>・内陸型水族館におけるCO2排出量(従来型)算出内訳について(オリックス不動産㈱から聴取)</li> </ul>
<b>まちづくり消防委員会</b>	
会議の日時	5月27日(木) 開会 午後5時14分 散会 午後5時16分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 5件(討論終了)</p> <p>(1) 会派等の検討結果</p>

	<p>全会派：すべて賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p>表決の結果，全会一致ですべて可決することに決定する。</p>
--	--

### まちづくり消防委員会

会議の日時	6月10日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後2時58分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>継続審査 6件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元都市計画局職員の収賄事件に係る初公判について</li> <li>・「京都市駐車施設に関する基本計画」及び「京都市駐車場整備地区における駐車場整備計画」の改定について</li> <li>・京都市狭あい道路整備事業の市内全域への拡大実施について</li> <li>・「京都市火災予防条例」の改正（案）に伴う市民意見の募集について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分譲マンション共用部分バリアフリー改修助成事業の応募状況及び予算額等について</li> <li>・焼却灰溶融施設の整備工事について（ダイオキシン発生確認後の取組及び原因の解明状況，今後の見通し，損害賠償の規模）</li> <li>・福祉施設における防火対策について（法令違反が認められる施設数，275平米以上及び未満の施設数，スプリンクラーの設置状況，スプリンクラーの設置促進に向けた取組，情報収集の手段及び融資制度の実績，国の補助の必要性）</li> <li>・防災情報システムの保守点検について</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西京区川島東代町のマンションに接する道路の三差路部分の中心線から駐車場出入口までの図面について</li> </ul>

### まちづくり消防委員会

会議の日時	7月22日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後5時45分
会議の内容	<p>1 請願審査</p> <p>(1) 採択 3件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・請願第286号 葬儀場建設の指導（中京区壬生）</li> <li>・請願第287，288号 マンション建設の指導（西京区川島）</li> </ul> <p>(2) 継続審査 2件</p> <p>2 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元都市計画局職員の収賄事件について</li> <li>・北区大北山天神岡町の本市所有地における土砂崩れについて</li> <li>・京都駅南口駅前広場リニューアル計画（施設配置案）に関する市民意見募集について</li> <li>・京都市崇仁地区将来ビジョン検討委員会報告書の提出について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観政策の進化の素案に関する市民意見募集について</li> <li>・平成22年7月13日～15日の豪雨に伴う被害状況等について</li> <li>・京都市公共事業コスト構造改善に係る平成21年度の取組状況について</li> <li>・京都市内の国道における放置自転車対策の強化について</li> <li>・「京都市火災予防条例」の改正（案）に伴う市民意見の募集結果について</li> </ul> <p>3 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営住宅のグループホームとしての活用について（課題等、福祉的な枠での公営住宅の活用）</li> <li>・市営住宅での住み替えに係る敷金の精算及び保証人の選定に伴う負担について</li> <li>・市営住宅の抽選に係る多回数落選者への対応について</li> <li>・用途廃止による入居者の特定入居及び明渡請求が可能となる制度の整備に向けた国への予算要望について（予算要望の理由、住み替えに伴う敷金支払いの有無）</li> <li>・焼却灰溶融施設の整備工事について（試運転再開に向けた今後の取組、業者の説明責任）</li> </ul> <p>4 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・住宅変更の募集状況等について</li> <li>・多回数落選者優先選考における入居辞退件数及び辞退理由について</li> <li>・平成21年度京都市公共事業コスト構造改善 工事一覧について</li> </ul>
--	--

交通水道委員会	
会議の日時	5月24日（月）      開会 午前10時04分      散会 午後2時25分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄・市バスの旅客数の現況及びダイヤ改正後の状況について</li> <li>・配水施設に係る「負担金算定基準」の一部改正について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通局における5月の連休等の観光客に対する案内について（要した職員数、対応）</li> <li>・回送バスの利用について（特37号系統の便数、特37号系統以外の活用事例、西賀茂車庫以北への活用）</li> <li>・市バスの臨時増発等について（増便の判断の仕方、北1号系統の遅れへの対応、通勤・通学の時間帯における雨天時の対応、大学や高校との連携）</li> <li>・イベントによる地下鉄増客事業（各局区等と連携して行うもの）の昨年度の取組及び今年度の予定について</li> <li>・地下鉄四条駅のリニューアルオープン及び商業スペースの愛称募集について（愛称募集の応募数、リニューアル工事の進ちょく状況、工事の遅れによる収支への影響、工事の遅れについての業者への指導等、出店者の選定方法、応募業者の公表の有無）</li> <li>・市バス事業における環境対策について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市バス専用1日乗車券カードの販売増による利益の減少について</li> <li>・市バスへのICカードの導入について</li> <li>・バス停へのベンチの設置について</li> <li>・地下鉄の駅における自動販売機の設置場所について</li> <li>・地下鉄の日について（地下鉄の日の次年度以降の存続，シンポジウムにおける1 dayフリーチケットの配布対象）</li> <li>・国会議員を対象とする地下鉄と市バスの無料パスの今後の取扱いについて</li> <li>・京都駅八条口にショッピングセンターがオープンすることによる交通混雑への対応について</li> <li>・地下鉄での人命救助による交通局職員の感謝状拝受及びよるバスの日本都市計画学会・学会賞受賞等に対する交通局としての評価，職員への表彰等について</li> <li>・経営健全化に向けた営業部分の組織強化について</li> <li>・サブウェイ・パフォーマーについて（応募状況，演奏場所，使用楽器等）</li> <li>・市バス運転手の英会話の研修について</li> <li>・山之内浄水場跡地の検討委員会について（議論の内容，上下水道局の考え方，委員会設置に当たっての上下水道局と総合企画局との調整，今後の上下水道局の関わり方，浄水場廃止後のタイムスケジュール）</li> <li>・雨に強いまちづくり推進計画について（概要，今後の進め方，体制，雨水の浸透施設等に関する取組等）</li> <li>・開発行為に伴う調整池などの雨水流出抑制等に関する指導等について</li> <li>・主要管路の耐震化の現状と方向性について</li> <li>・上下水道局における技術監理部門の強化について</li> <li>・蹴上の浄水場及び鳥羽水環境保全センターの一般公開について（入場者数の前年度との比較，臨機応変な期間延長対応の可否）</li> <li>・節水意識の高まりに伴う水需要の落ち込みがある中での水道水利用に向けた取組について（取組概要，ミスト装置の普及促進，水ビジネスの展開）</li> <li>・鉛製給水管の単独取替事業について</li> <li>・水環境保全センター等下水道施設の保安について</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市バス北1号系統臨時便の運行状況について</li> <li>・平成22年度鉛製給水管単独取替工事予定箇所図について</li> </ul>
--	---

<b>交通水道委員会</b>
----------------

会議の日時	6月11日（金）      開会 午前10時03分      散会 午前11時15分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童買春で有罪が確定した職員の失職について</li> <li>・ミスト装置の本市関連施設への設置について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未利用地の有効活用に対する上下水道局のスタンスについて</li> <li>・未利用地である山之内浄水場跡地の有効活用について</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見営業所の所在地について</li> <li>・疏水運河用地の有効活用について</li> <li>・主要管路の耐震化について（その重要性，国との関係，市民への周知，耐震化計画等）</li> <li>・山之内浄水場跡地の活用検討に向けた上下水道局の関わり方について</li> <li>・水環境保全センターの臭気対策について</li> <li>・出水期を迎えるに当たっての上下水道局の重点的な取組について</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミスト装置の設置場所について</li> </ul>
--	---

## 交通水道委員会

会議の日時	7月23日（金）	開会	午前10時02分	散会	午後0時10分
会議の内容	<p>1 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄の増収増客の取組について</li> </ul> <p>2 一般質問</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下鉄の設備更新について（更新時期が迫っている設備，設備更新費用等）</li> <li>・バス停のバリアフリー化について（取組状況，点字ブロックの設置，北大路バスターミナルのホームドア等）</li> <li>・安全報告書の発行及びホームページでの公開について</li> <li>・市バスの事故防止のための教育研修について</li> <li>・個人情報保護審議会におけるドライブレコーダーの導入に係る検討状況等について</li> <li>・市バスの事故発生時における広報発表等の実施基準について</li> <li>・交通システムなどの新しい仕組みづくりについて（交通局の見解，取組のアピールの必要性）</li> <li>・竹田駅で相互直通運転をしている近鉄電車から地下鉄に乗り入れる場合の運賃について</li> <li>・敬老乗車証の通用区間の見直しについて</li> <li>・左京区役所新庁舎開庁後の公共交通の確保について（検討状況，市民意見の聴取）</li> <li>・北8系統の修学院道バス停の移動に係る問題について</li> </ul> <p>3 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市地下鉄5万人増客推進本部組織図</li> </ul>				

## ■ 普通予算特別委員会

普通予算特別委員会	
会議の日時	5月18日（火） 開会 午前10時52分 散会 午前10時54分
会議の内容	<p>1 正副委員長の互選</p> <p>委員長 津田大三 委員</p> <p>副委員長 田中明秀 委員</p> <p>河合ようこ 委員</p> <p>山岸たかゆき 委員</p> <p>日置文章 委員</p> <p>2 分科会の設置</p> <p>別記9のとおり2個の分科会を設置することを決定する。</p> <p>3 分科会委員の選任</p> <p>別記10のとおり選任することを決定する。</p> <p>4 審査日程</p> <p>審査日程案（別記11）のとおりとする。</p>
普通予算特別委員会第1分科会・第2分科会合同分科会	
会議の日時	5月18日（火） 開会 午前10時54分 散会 午前10時55分
会議の内容	<p>1 正副主査の互選</p> <p>第1分科会 主査 田中明秀 副委員長</p> <p>副主査 日置文章 副委員長</p> <p>第2分科会 主査 河合ようこ 副委員長</p> <p>副主査 山岸たかゆき 副委員長</p> <p>2 審査日程</p> <p>審査日程案（別記11）のとおりとする。</p>
普通予算特別委員会第1分科会	
会議の日時	5月20日（木） 開会 午前10時02分 散会 午後4時14分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（行財政局，産業観光局質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算</li> <li>・議第64号 22年度雇用対策事業特別会計補正予算</li> </ul> <p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急雇用創出事業の採用予定職種</li> </ul>
普通予算特別委員会第2分科会	
会議の日時	5月20日（木） 開会 午前10時03分 散会 午後2時56分
会議の内容	<p>1 付託議案審査（保健福祉局，都市計画局，教育委員会質疑）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・議第63号 22年度国民健康保険事業特別会計補正予算 ほか1件</li> </ul>

	<p>2 要求資料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都市国民健康保険料の徴収率の推移（平成17年以降分）</li> <li>・京都市国民健康保険加入者の平均所得（区・支所別）（平成17年度以降分）</li> </ul>
<b>普通予算特別委員会</b>	
会議の日時	5月27日（木） 開会 午後5時24分 散会 午後5時26分
会議の内容	<p>1 付託議案審査 2件（討論終了）</p> <p>(1) 会派の検討結果</p> <p style="padding-left: 2em;">全会派：すべて賛成</p> <p>(2) 審査結果</p> <p style="padding-left: 2em;">表決の結果，全会一致により可決することに決定する。</p>

普通予算特別委員会における各分科会の審査の対象  
(委員会要綱3による)

第1分科会

環境政策局，行財政局，総合企画局，文化市民局，産業観光局，会計管理者，選挙管理委員会，人事委員会，監査委員及び市会事務局の所管に属する事項並びに第2分科会及び公営企業等予算特別委員会の所管に属しない事項

第2分科会

保健福祉局（病院事業を除く），都市計画局，建設局，消防局及び教育委員会の所管に属する事項

普通予算特別委員会第1分科会委員

大西均	議員	加地浩	議員	下村あきら	議員
田中明秀	議員	寺田一博	議員	中村三之助	議員
山元あき	議員	井坂博文	議員	くらた共子	議員
佐野春枝	議員	せのお直樹	議員	西野さち子	議員
宮田えりこ	議員	今枝徳蔵	議員	隠塚功	議員
小林あきろう	議員	鈴木マサホ	議員	中野洋一	議員
木村力	議員	津田早苗	議員	日置文章	議員
平山賀一	議員				

以上 22名

普通予算特別委員会第2分科会委員

井上与一郎	議員	加藤盛司	議員	繁隆夫	議員
田中セツ子	議員	田中英之	議員	津田大三	議員
橋村芳和	議員	山本恵一	議員	赤阪仁	議員
井上けんじ	議員	岩橋ちよみ	議員	加藤あい	議員
河合ようこ	議員	倉林明子	議員	とがし豊	議員
安孫子和子	議員	宮本徹	議員	山岸たかゆき	議員
山本ひろふみ	議員	井上教子	議員	谷口弘昌	議員
湯浅光彦	議員	吉田孝雄	議員		

以上 23名

## 普通予算特別委員会審査日程（案）

	日 程		参 考
5月20日（木）	第1分科会 局別質疑	第2分科会 局別質疑	
21日（金）			常任委員会
22日（土）			－（休日）－
23日（日）			－（休日）－
24日（月）	分科会審査内容報告作成配付		常任委員会
25日（火）			（議員会）
26日（水）			（議員会）
27日（木）	委員会（討論終了）		市会運営委員会
28日（金）	委員長報告		本会議

※ 5月20日（木）の各分科会の局別質疑の対象局

第1分科会：行財政局，産業観光局

第2分科会：保健福祉局，都市計画局，教育委員会

## ■ 栄典・表彰関連

名 称	氏 名	表 彰 日	備 考
全国市議会議長会 議員特別表彰	高 橋 泰一朗 議員 (自民)	5月26日	在職35年以上
全国市議会議長会 議員一般表彰	繁 隆 夫 議員 (自民) 小 林 正 明 議員 (自民) 大 西 均 議員 (自民) 岩 橋 ちよみ 議員 (共産) せのお 直 樹 議員 (共産) 倉 林 明 子 議員 (共産) 橋 村 芳 和 議員 (自民) 加 地 浩 議員 (自民)	5月26日	在職15年以上

## ■ 異動関連

### 1 議長及び副議長の選挙（5月18日）

本会議において、繁隆夫議長（自民）、安孫子和子副議長（民主）の辞職が許可されたことに伴い、正副議長の選挙が行われ、加藤盛司議員（自民）が第76代議長に、柴田章喜議員（公明）が第85代副議長に就任した。

## ■ 議案処理一覧

### 1 平成22年第2回市会（定例会）

#### (1) 議員提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	提 出 会派等
5.28	5.28	市会18	B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書の提出について	可決	○	○	○	○	全会派
5.28	5.28	市会19	口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	自民， 共産， 公明
5.28	5.28	市会20	小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	自民， 共産， 公明
5.28	5.28	市会21	小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書の提出について	可決	○	○	×	○	自民， 共産， 公明
5.28	5.28	市会22	子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書の提出について	可決	○	○	×	○	自民， 共産， 公明
5.28	5.28	市会23	地域主権改革一括法案に関する意見書の提出について	可決	○	○	×	×	自民， 共産
5.28	5.28	市会24	マルチメディアデジタル版教科書の普及促進を求める意見書の提出について	可決	○	○	○	○	自民， 公明
5.28	5.28	市会25	ばらまき政策を排し，財政の健全化を求める意見書の提出について	否決	○	×	×	×	自民
5.28	5.28	市会26	普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書の提出について	否決	×	○	×	×	共産

(○×は議案に対する各会派の態度。 ○＝賛成， ×＝反対)

#### (2) 市長提出議案

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	付 帯 決議等
5.14	5.28	議63	平成22年度京都市国民健康保険事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	付 帯 決議等
5.14	5.28	議64	平成22年度京都市雇用対策事業特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議65	京都市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	付 帯 決 議
5.14	5.28	議66	京都市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議67	京都市市税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	
5.14	5.28	議68	京都市文化会館条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	
5.14	5.28	議69	京都市横大路運動公園条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	
5.14	5.28	議70	京都市中央保護所条例の全部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	
5.14	5.28	議71	京都市児童館及び学童保育所条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議72	京都市知的障害者授産施設条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	×	○	○	
5.14	5.28	議73	京都市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議74	京都市教職員に係る退職手当の支給制限等の処分の手続に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議75	市道路線の認定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議76	市道路線の廃止について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議77	損害賠償の額の決定について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議78	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議79	訴えの提起について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議80	訴えの提起（裁判上の和解を含む。）について	可決	○	○	○	○	
5.14	5.28	議81	京都市立看護短期大学条例を廃止する条例の制定について	可決	△	×	○	○	

提出 月日	議決 月日	議案 番号	件 名	審議 結果	自 民	共 産	民 主	公 明	付 帯 決議等
5.18	5.18	議82	京都市監査委員の選任について (富喜久夫)	同意	○	×	○	○	
5.18	5.18	議83	京都市監査委員の選任について (安井勉)	同意	○	×	○	○	
5.14	5.28	報1	京都市市税条例の一部を改正する 条例の制定について	承認	○	×	○	○	
5.28	5.28	諮6	人権擁護委員の推薦について (渋谷千鶴)	可と 認める	○	○	○	○	
5.28	5.28	諮7	人権擁護委員の推薦について (砂川祐司)	可と 認める	○	○	○	○	
5.28	5.28	諮8	人権擁護委員の推薦について (大澤勇)	可と 認める	○	○	○	○	
5.28	5.28	諮9	人権擁護委員の推薦について (龍不可止)	可と 認める	○	○	○	○	

(○×△は議案に対する各会派の態度。 ○=賛成, ×=反対, △=賛否双方あり)

## ■ 付帯決議

### 1 平成22年第2回市会（定例会）

#### **議第65号に対する付帯決議**

京都市職員の育児休業等に関する条例が改正され、これまでより育児休業が取りやすい条件が整備されることになる。

京都市職員の育児休業取得率の現状は、女性職員については対象者の98パーセントであるが、男性職員については0.5パーセント～2.0パーセントで推移している。男性職員の取得率が低い理由としては、取得中の収入減、キャリアへの影響の不安等があると分析されており、今後の取組として職員の意識改革を進め、仕事と育児の両立支援を行える職場風土を醸成していく方針が必要である。

今回の改正を機に超勤の縮減など特に男性職員の取得率向上に向けた具体策を推進することにより、子育て支援先進都市を標ぼうする京都市が率先して男性職員の育児参加を進め、民間企業における取得率向上にも範を示すべきである。

（賛成会派）

全会派

## ■ 意見書

### 1 B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書

(5月28日可決, 全会派共同提案)

### 2 口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書

(5月28日可決, 自民, 共産, 公明共同提案)

### 3 小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書

(5月28日可決, 自民, 共産, 公明共同提案)

### 4 小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書

(5月28日可決, 自民, 共産, 公明共同提案)

### 5 子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書

(5月28日可決, 自民, 共産, 公明共同提案)

### 6 地域主権改革一括法案に関する意見書

(5月28日可決, 自民, 共産共同提案)

### 7 マルチメディアデジタル版教科書の普及促進を求める意見書

(5月28日可決, 自民, 公明共同提案)

### 8 ばらまき政策を排し, 財政の健全化を求める意見書

(5月28日否決, 自民提案)

### 9 普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書

(5月28日否決, 共産提案)

B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書の提出について

B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書を次のとおり提出する。

平成22年5月28日提出

提出者 市 会 議 員 全 員

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，厚生労働大臣 あて

京 都 市 会 議 長 名

B型・C型肝炎ウイルス患者の救済に関する意見書

我が国には、B型・C型肝炎ウイルス患者が350万人以上いると推定されている。その多くは、血液製剤の投与や輸血、集団予防接種における注射器の使い回しなどの医療行為による感染であり、国の責任による医原病とされている。患者の大半は、インターフェロン治療の助成などの救済策があるものの、重篤な病気の進行による健康不安や高額な治療費負担に苦しんでおり、すべての肝炎患者の救済が求められている。

平成20年1月に成立した特定C型肝炎ウイルス感染被害者救済特別措置法に基づき、裁判所において、カルテ等の記録により、血液製剤の投与事実と感染の因果関係が認定された特定C型肝炎ウイルス感染被害者については、症状に応じて給付金が交付されることとなった。

しかし、C型肝炎は、感染後長い年月を経て発症することが多いため、保存義務が5年であるカルテによる証明は困難とされる。事実、特別措置法制定後2年を経た今も、その数200万人といわれるC型肝炎ウイルス感染者のうち約1,500人が認定されたにすぎない。毎日120人の患者の命が奪われている現状において、具体的な救済策の確立と実施が強く求められている。

よって国におかれては、平成21年11月に制定された肝炎対策基本法を基に、患者救済に必要な法整備を直ちに行うとともに、下記の救済策を講じられたい。

記

- 1 カルテのないC型肝炎ウイルス感染被害者についても、カルテ以外の記録、医師や本人、家族等による証言等も幅広く考慮することにより、特定C型肝炎ウイルス患者と認定し、特別措置法の適用による救済を図るなど、より一層の対応を講じること。
- 2 集団予防接種が原因とされるB型肝炎患者の救済策を推し進めること。
- 3 肝底護薬、検査費用及び通院費への助成をはじめ、肝炎治療費への支援及び生活保障を行うこと。
- 4 肝硬変・肝がん患者の障害者認定基準を適切化し、救済枠を拡大すること。
- 5 ウイルス性肝炎の治療体制・治療環境の整備、治療薬・治療法の開発促進、治験の迅速化などを図ること。
- 6 医原病であるウイルス性肝炎の発症者に一時金、健康管理手当などを支給すること。

7 薬害再発防止策を徹底するとともに、ウイルス性肝炎への偏見・差別の解消を図ること。

以上，地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書の提出について

口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書を次のとおり提出する。

平成22年5月28日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか52名  
〔自民党市議団，日本共産党市会議員団，  
公明党市議団〕

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，農林水産大臣 あて

京都市会議長 名

口蹄疫の感染防止に向けた対策の充実強化を求める意見書

口蹄疫が最初に確認されてから1箇月余り。殺処分対象の牛や豚は、既に30万頭を超えると予想されることから、過去最悪の被害となった。ワクチン使用の決定にも時間を要し、政府、県の口蹄疫に対する認識の甘さや初動対応の指示の遅れから、このような事態になったことは、極めて遺憾である。

今なお、事態の収束に至っておらず、ブランド牛・豚を有する地域の多くの畜産関係者は、多大な不安を感じている。

よって国におかれては、口蹄疫の感染防止に向けて、下記の措置を講じること。

記

- 1 国の責任で防疫措置の徹底を図ること。殺処分した家畜の埋却が迅速に行われるよう、処分地の確保から埋却まで国が責任を持って進めること。県外への感染を拡大させないために、あらゆる人的体制をも採って徹底的な防疫（消毒，検査及び運搬）を行うこと。
- 2 畜産農家への速やかな補償と営農再開の支援を行い、同時に畜産関連産業に関係している人々の生活を守ること。融資や貸付では限度があることから、直接補助や交付金などにより、国の責任で営農再開の補償を行うこと。
- 3 交通網の発達により、ウイルスの移動は容易であることから、全国の畜産農家の確認，調査を徹底し、口蹄疫の封じ込めに全力を挙げること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書の提出について

小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書を次のとおり提出する。

平成22年5月28日提出

提出者 市議員 井上 与一郎 ほか52名  
〔自民党市議団，日本共産党市議員団，  
公明党市議団〕

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，厚生労働大臣，消防庁長官 へ

京都市会議長 へ

小規模グループホームの防火体制強化を求める意見書

今年3月13日未明に発生した札幌市の認知症グループホームの火災は、入居者7名が亡くなるという大変痛ましい結果となった。当直者も1名であり、国基準には違反していないものの、人員基準の見直しも指摘されているところである。

以前にも、平成18年に長崎県大村市、平成21年には群馬県渋川市で、同様の火災により多くの犠牲者が出ている。

政府は、平成18年の長崎県大村市での火災を受け、平成19年6月に消防法施行令を一部改正し、認知症グループホームにおける防火体制の強化を図り、平成21年度からは、厚生労働省も「小規模福祉施設スプリンクラー整備事業」でスプリンクラー設備を設置する施設に対し交付金措置を行うなど、対策を進めてきている。

しかし、今回札幌で火災が起こった施設は、スプリンクラー設備設置基準である275平方メートル未満の施設であり、こうした小規模施設は、これからも増加する傾向にある。

よって国におかれては、今後の小規模グループホームにおける防火体制の強化に向け、下記の点について取り組まれるよう強く要望する。

記

- 1 275平方メートル未満の施設も含め、交付金等による国の責任で、すべてのグループホームにおけるスプリンクラー設備の設置を義務化すること。
- 2 小規模グループホームにおける人員配置基準を拡充するとともに、人員配置に対する国の支援策を実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

市会議第 21 号

小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書の提出について

小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 52 名  
〔自民党市議団, 日本共産党市会議員団, 公明党市議団〕

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣 あて

京 都 市 会 議 長 名

小沢一郎民主党幹事長の国会証人喚問を求める意見書

東京地検が民主党小沢幹事長を再び不起訴としたが, 疑惑が晴れたわけではなく, 飽くまで嫌疑不十分だと言っているだけで, 2 回目の検察審査会において再度審議されることとなり, 国民目線に立った判断が期待されている。

マスコミの世論調査でも, 小沢氏の国会の場での説明を「必要がある」と答えた人が 8 割にも達しており, 国会の責任は重大である。

小沢幹事長は, マスコミにも公開されない事実上の密室である国会の政治倫理審査会での一方的な弁明にすり替えようとしているが, 認められるものではない。資金管理団体の虚偽記載問題にとどまらず, 一連の疑惑に関して, 真相解明と政治的道義的責任の追及が求められている。

よって国におかれては, 真相解明と再発防止のために, うその証言があれば偽証罪で告発できる証人喚問を行うべきである。

以上, 地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書の提出について

子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 52 名  
〔自民党市議団, 日本共産党市会議員団, 公明党市議団〕

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣, 厚生労働大臣 あて

京 都 市 会 議 長 名

子どもの医療費の無料化を国の制度として実施することを求める意見書

「子どもが病気のと看、費用の心配をせず、安心して病院に掛かれるように」ということは、子育て世代の切実な願望である。

こうした中、子どもの医療費無料化の流れは全国に広がり、都道府県すべてが子どもの医療費助成を行っている。さらに、入院で 98 パーセント、通院で 94 パーセントの市区町村が都道府県負担に上乗せ助成をしている。しかし、子どもの医療費助成は、対象年齢や助成条件など自治体間に格差があるのが現状である。

よって国におかれては、当面、小学校に入学するまでの子どもを対象にした医療費の無料化を制度として実施するよう求めるものである。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

地域主権改革一括法案に関する意見書の提出について

地域主権改革一括法案に関する意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 40 名  
(自民党市議団, 日本共産党市会議員団)

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣 あて

京都市会議長 名

地域主権改革一括法案に関する意見書

地域主権改革一括法案は、特に保育所や障害児施設などの福祉施設の最低基準をなくし、条例に委任しようとするものである。この基準は、児童福祉法において「児童の身体的、精神的及び社会的な発達のために必要な生活水準を確保するものでなければならない」とうたわれているとおり、国が最低保障水準を明らかにし、財政保障の基準ともなる、文字どおりの最低基準であって、諸外国と比べ極めて低い水準にあることから、むしろその引上げこそが求められている。基準撤廃により、施設面積や防災機能などがあいまいにされるとともに、参議院における審議の過程では、例えば保育所の避難用滑り台の設置も義務付けられなくなるなど、安全にかかわる重大問題も明らかになった。

「地域のことは地域住民が決める」という「地域主権改革」とうたっているが、本法案は、福祉や教育におけるナショナルミニマムを保障する国の責任を放棄し、財政責任をあいまいにするものである。規制緩和の流れとも相まって、営利企業の参入による詰め込み・低コストの保育サービスの拡大に通じることも危ぐされる。

よって国におかれては、本法案を廃案とすべきである。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

マルチメディアデイジー版教科書の普及促進を求める意見書の提出について

マルチメディアデイジー版教科書の普及促進を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 33 名  
(自民党市議団, 公明党市議団)

平成 年 月 日

衆議院議長, 参議院議長, 内閣総理大臣,  
総務大臣, 文部科学大臣 あて

京 都 市 会 議 長 名

マルチメディアデイジー版教科書の普及促進を求める意見書

平成 20 年 9 月に「障害のある児童及び生徒のための教科用特定図書等の普及の促進等に関する法律」, いわゆる教科書バリアフリー法が施行された。

この教科書バリアフリー法の施行を機に, 財団法人日本障害者リハビリテーション協会(リハ協)が, ボランティア団体の協力を得て, 通常の教科書と同様のテキストと画像を使用し, デジタル化対応することで, テキスト文字に音声シンクロ(同期)させて読むことを可能にした「マルチメディアデイジー版教科書」(デイジー教科書)の提供を開始した。また, 文部科学省において, 平成 21 年度から, 発達障害等の障害特性に応じたデイジー教科書などの教材の在り方や, それらを活用した効果的な指導方法等について, 実証的な調査研究が実施されている。

現在, デイジー教科書は, 調査研究段階であるにもかかわらず, 平成 21 年 12 月現在で約 300 人の児童生徒に活用されており, 保護者などから学習理解が向上したとの効果が表明されるなど, その普及促進への期待が大きな高まりを見せているところである。

しかし, デイジー教科書は, いまだ「教科書無償給与」の対象となっていないことに加えて, その製作は, 多大な時間と費用を要するにもかかわらず, ボランティア団体頼みであるため, 必要とする児童生徒の希望に十分にこたえられない状況にあり, 実際にリハ協が平成 21 年度にデジタル化対応したデイジー教科書は, 小中学生用教科書全体の約 4 分の 1 に留まっている。

このような現状を踏まえると, まず教科用特定図書等の普及促進のための予算の更なる拡充が求められるところであるが, 平成 21 年度の同予算が 1.72 億円に対し, 平成 22 年度は 1.56 億円と縮減されており, その普及促進への取組は不十分であると言わざるを得ない。

よって国におかれては, デイジー教科書を, 必要とする児童生徒, 担当教員等に安定して配布・提供できるよう, その普及促進のための体制の整備及び必要な予算措置を講じることを強く求める。

以上, 地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書の提出について

ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 井上 与一郎 ほか 21 名  
(自 民 党 市 議 団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，財務大臣 あて

京 都 市 会 議 長 名

ばらまき政策を排し、財政の健全化を求める意見書

我が国の財政は、世界的な景気後退の中で税収が大きく減少し、国と地方を合わせた長期債務残高が今年度末に 862 兆円に達するなど、危機的な状況にある。

平成 22 年度予算で歳出が膨らんだ要因が民主党の無茶なマニフェストにあることは、明らかである。子ども手当に象徴される理念なきばらまき政策は、国民の財政に対する不信感、将来に対する不安感を増幅している。歳出と歳入を一体的に改革し、財源の裏付けのある社会保障制度を確立することが急務である。

よって国におかれては、理念なきばらまき政策を中止するとともに、財政を健全化するため、下記の施策を推進されることを強く求める。

#### 記

- 1 年金，医療，介護などの社会保障制度を更に充実させるため，経済状況の好転と税金の無駄遣いの撲滅を前提に，消費税を含む税制の抜本改革を行うこと。
- 2 健全財政の維持を内閣の責任とする「財政責任法」を法制化し，「恒久政策には恒久財源」との原則を確立すること。
- 3 単なるばらまきでしかない子ども手当を全面的に見直し，保育所の整備・拡充や幼児教育無償化，ワクチン接種の補助など，子育て家庭が真に必要なとするサービスを実施すること。
- 4 公務員の天下りの根絶，独立行政法人などでの税金の無駄遣いの撲滅など，徹底した行政改革を行うとともに，国家公務員の人件費を 2 割削減すること。

以上，地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書の提出について

普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書を次のとおり提出する。

平成 22 年 5 月 28 日提出

提出者 市会議員 樋口 英明 ほか 18 名  
(日本共産党市会議員団)

平成 年 月 日

衆議院議長，参議院議長，内閣総理大臣，  
総務大臣，外務大臣，防衛大臣 あて

京都市会議長 名

普天間基地の即時無条件撤去を求める意見書

米海兵隊普天間基地の沖縄県内「移設」を強行するため、政府が、今月末、共同声明など日米の「合意」文書を発表する動きを見せている。沖縄県民は、普天間基地の即時・無条件撤去を要求し、県内「移設」に反対している。そうした県民の意思を、日米合意を盾に押さえ込むことは、断じて許されない。

元々、鳩山首相の選挙公約は、普天間基地を「国外、最低でも県外」に移し、県民の負担を軽減することだった。県内「移設」を要請し、しかも自公政権と同じ方式での新基地建設を持ち出したことは、明らかな公約違反である。アメリカとの「合意」を優先し、そのことをもって県民の意思を押さえ付けようとするのは、沖縄県民と国民に対する最悪の裏切りである。

鳩山首相が「抑止力」論のじゅ縛に捕らわれていることこそ、沖縄県民とのかい離を広げる最大の原因である。沖縄の米海兵隊は、中東であれアフリカであれアメリカが戦争するときには真っ先に駆け付けて戦う「侵略力、戦争力」そのものであり、沖縄や日本を守るために存在するわけではない。

よって国におかれては、日米合意を優先させるやり方をやめ、普天間基地の無条件撤去を米政府に求めるよう強く求める。

以上、地方自治法第 99 条の規定により意見書を提出する。

## ■ 請願審査結果

(平成22年5月28日現在)

くらし環境委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
283	岩倉出張所の存続	22. 3. 15	22. 5. 28採択
教育福祉委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
279	保健所体制の維持, 充実	22. 2. 19	22. 5. 28審議未了
280	学童保育所の設置 (伏見区淀)	22. 2. 19	22. 5. 28継続審査
まちづくり消防委員会			
受理番号	件名	受理年月日	処理結果
256	葬祭場建設の指導 (下京区中堂寺)	21. 5. 15	22. 5. 28継続審査
266	梅小路公園の再整備	21. 10. 23	22. 5. 28継続審査
277, 278	建築物建設の指導	22. 2. 18	22. 5. 28継続審査
282	駐輪場の増設等 (右京区西京極)	22. 2. 22	22. 5. 14取下げ (陳情に変更)
284	葬儀場建設の指導 (右京区梅津)	22. 3. 11	22. 5. 28継続審査
285	マンション建設の指導 (左京区北白川)	22. 5. 14	22. 5. 28継続審査
286	葬儀場建設の指導 (中京区壬生)	22. 5. 20	22. 5. 28継続審査
287, 288	マンション建設の指導 (西京区川島)	22. 5. 19	22. 5. 28継続審査

## ■ 請願等受理及び処理件数一覧

(平成22年5月28日現在)

区 分	受 理 件 数			処 理 件 数					継 続	陳 情 受 理 件 数
	繰 越 し	新	計	採 択	不 採 択	審 議 未 了	取 下 げ	計		
経済総務委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
くらし環境委員会	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0
教育福祉委員会	2	0	2	0	0	1	0	1	1	1
まちづくり消防委員会	6	4	10	0	0	0	1	1	9	0
交通水道委員会	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	9	4	13	1	0	1	1	3	10	1

## ■ 特記事項

### 市会運営委員の辞任及び補欠選任

6月7日、議長において、津田大三議員（自民）、寺田一博議員（自民）及び山本恵一議員（自民）の市会運営委員の辞任が許可され、中村三之助議員（自民）、西村義直議員（自民）及び下村あきら議員（自民）が同委員に指名された。

発 行 京都市会事務局政務調査課

TEL 075-222-3697

FAX 075-222-3713